

2017年9月15日  
株式会社日立製作所

## 情報セキュリティ体制の強化について

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、2017年10月1日付で情報セキュリティ体制を強化します。社会イノベーション事業を展開する日立グループは、IoTの進展やサイバーセキュリティ脅威の増加等から、情報セキュリティガバナンスを最も重要な経営課題の一つと位置づけています。日立グループ全体の情報セキュリティガバナンスを一括して推進するため、執行役社長兼 CEO 直轄の CISO(Chief Information Security Officer)と、CISO が管掌する情報セキュリティリスク統括本部を設置・独立させ、情報セキュリティ体制を拡張・強化します。

日立は、これまでも機密情報や個人情報等について、高いレベルでのセキュリティ対策、管理を行ってきました。このたび設置する CISO および情報セキュリティリスク統括本部は、社内の IT 施策を担う CIO\*および IT 統括本部から独立し、日立グループのネットワークにつながる全ての製品や社内設備を対象に、情報セキュリティガバナンスを行います。なお、CISO には執行役副社長の西野 壽一が就任する予定です。CISO および情報セキュリティリスク統括本部を中心に、サイバーリスク対策の技術を統括しつつ、最新の動向を踏まえたセキュリティ対策の PDCA を実行していきます。そして、得られた知見を製品・企業システム・サービスに反映させて、お客さまに提供していきます。

また、日立は大みか事業所(茨城県日立市)内に開設したサイバー攻撃の総合訓練・検証施設において、重要インフラの制御システムを手がけてきた経験やノウハウ、最新の IT 技術を活用し、社内外の情報セキュリティ人財の育成にも取り組みます。日立は情報セキュリティ体制の強化を通じて、社会全体の情報セキュリティに貢献していきます。

\* CIO: Chief Information Officer

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---